

タイマー制御・ロータリーポンプ式・液体分注器

サニタリー小分太

K B B - 1 T H 型

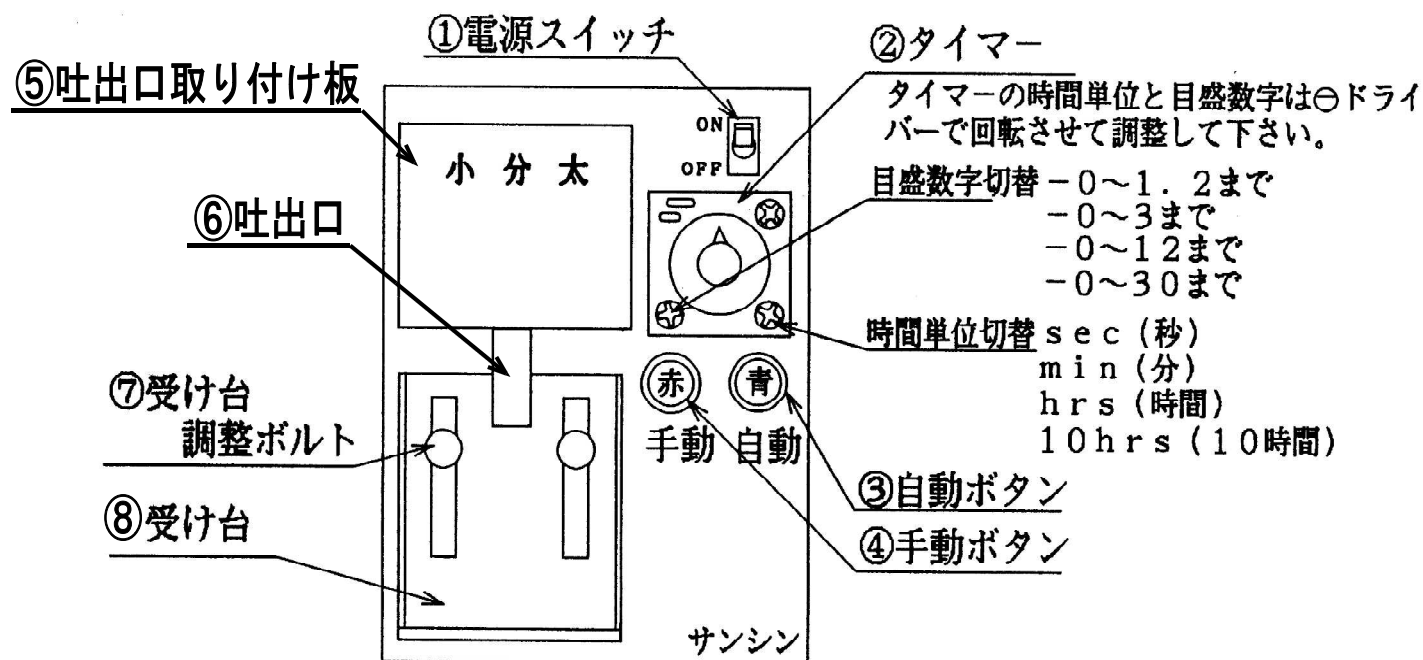
取扱説明書

このたびはサンシンのサニタリー小分太をお求めいただきまして、
まことにありがとうございます。

この製品は食品用分注器として開発され、特に吐出弁及びポンプ
内の洗浄を容易にできるよう設計されております。

この「取扱説明書」をよくお読みになり、安全に、より有効に末長く
ご愛用いただけますようお願い申し上げます。

各部の名称



操作順序

- 1) 電源プラグを100Vコンセントに差し込みます。
- 2) 電源スイッチ①をONにします。
- 3) タイマー②を1回の吐出量に合わせセットします。

水の場合、最大1mの落差で1秒間に約60cc出ます。

(MODE窓はE設定で出荷されていますので、変えないでください)

- 4) 容器に合わせて受け台⑧の高さをセットし、受け台調整ボルト⑦で固定します。
吐出口⑥の位置が低すぎる時には、吐出口取り付け板⑤を逆さに取り付けます。
吐出口⑥の取り付け方も逆にしてください。
- 5) 吸入ホースの先端を液容器の底まで入れておきます。
- 6) 吐出口⑥に容器をセットし手動ボタン④を押してエアーを抜きます。
この時しばらく使用してない場合は、ポンプ内が乾いて吸い上げ能力が悪くなりますので、吸い込み落差を10cm以内にしてください。
- 7) 自動ボタン③を押すとタイマーで設定した分量が容器に自動注入されます。
- 8) 容器を置き換えて、自動ボタンを押す動作を繰り返してください。

使用後のお手入れ方法

■使用後にそのまま放置した場合、御使用の液体によりポンプ内部や弁が液で固着してしまい、送液できなくなったり各シール部が損傷し液漏れを起こす原因となります。充填作業終了後は速やかに液の代わりにお湯を循環させて、ポンプ内部に液が残らないよう十分に洗浄してください。

■洗浄の際は、必ず熱いお湯（80～90℃）で洗浄してください。

※水による洗浄では雑菌の繁殖を防ぐことはできません。

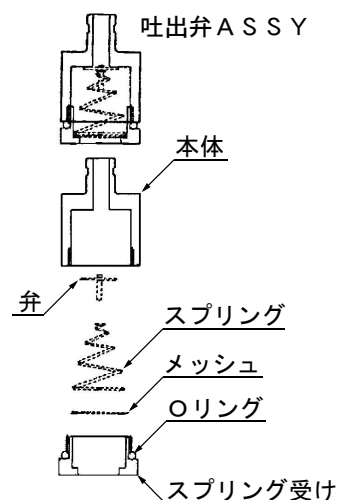
※洗浄不足や空運転が原因で故障した場合は、保証期間中であっても有償修理になってしまいます。

■吐出弁の分解清掃

右図のスプリング受けを吐出側から見て左に回すと分解できます。

各部品を紛失しないよう注意してください。

それぞれの部品をよく洗浄してから元通りに組み立ててください。



■ポンプのローター部の分解清掃

- ① 本体裏側のカバー取付けネジを2本ゆるめ、カバーを上にはずらし手前に外します。
- ② ポンプヘッド固定ネジを4本はずすとポンプヘッドがはずれます。
- ③ 四個の弁を手前に抜いてローターを手前に引くと、ローターが取り出せます。

■ポンプのローター部の組立

ローターと弁は回転方向が決まっています。

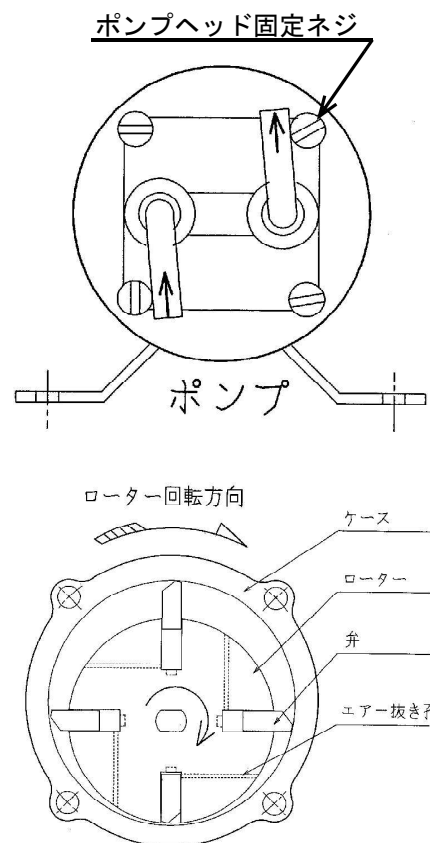
弁溝からエア抜き孔が曲面に抜けていますので

右図と同じ向きになるようにしてください。

同様に弁を入れ、ポンプヘッドをOリングの脱落に注意しながらネジ止めしてください。

弁の向きを間違えると、液体を汲上げず空運転になってしまいます。

- ポンプ・ヘッドの左側は吸入パイプロで、右側が吐出パイプロです。



ポンプ分解清掃時の注意事項

- ローター及び弁は精密部品です。

この部位に傷がつくと、ポンプの性能が低下したり、回らなくなることがありますので、十分に注意してください。

- 組み立ての際ローター及び弁の向きを間違えると、汲み上げませんのでよく確認してください。

- K B B - 1 T H型は耐熱仕様になっていますので、アルコール系以外の液体に幅広く御使用いただけます。

その他の注意事項

- 液の中にだしつゆの粒等が入っていると、吐出弁の網やポンプ内部に固形物が詰まり吸い上げない場合があります。

そのような場合は、吸い上げパイプの先端にフィルターを付けてご使用ください。

- 汲み上げる液の容器を本体より高い位置に置かないでください。
液が逆流してボタもれの原因になります。

- 本機は電気製品ですので、水をかけて洗わないでください。
乾いた布等でカラ拭きしてください。

- ポンプの空運転は、焼き付きの原因になりますので絶対にしないでください。

- 洗淨不足や空運転が原因で故障した場合や、本書の取扱説明に反した御使用方法が原因で故障した場合は、保証期間中であっても有償修理になってしまいますので、充填操作や作業後のお手入れには十分に注意をして御使用ください。

- 本製品の仕様、価格、外見等は予告無しに変更することがあります。



〒176-0023 東京都練馬区中村北1丁目8番13号

TEL (03) 3970-0943代 FAX (03) 3577-2204

2017.07.01